

## 第278回 放送番組審議会議事録

1. 開催日時 令和6年5月29日(水) 午前11時～
2. 開催場所 岩手朝日テレビ 本社 大会議室
3. 委員の出席

委員総数 7名

出席委員数 7名

委員長	小松豊
副委員長	そのだつくし
委員	高橋惣兵衛
委員	佐竹雅之
委員	松澤一美
委員	石川健正
委員	樋口知志

欠席委員数 0名

会社側出席者名

代表取締役社長	畠山大
常務取締役兼 事務局長	小原洋
取締役 メディアビジネス 推進本部部長	三浦茂樹
報道制作局次長 事務局	阿部卓司 波岡功

#### 4. 議 題

- (1) あいさつ
- (2) 6月単発番組・4月視聴率・4月視聴者応答記録
- (3) 合評課題について  
合評課題：「ほっとネットとうほく『9歳の語り部』」  
放送日時：令和6年3月31日（日）10：55～11：50
- (4) 次回開催について  
日 時：令和6年6月26日（水）午前11時～  
場 所：岩手朝日テレビ 本社 大会議室  
合評課題：「銀河の国の星達 麟太郎、海を渡る」  
放送日時：令和6年5月25日（土）15：30～16：00
- (5) その他

#### 5. 概 要

東日本大震災を学び、知識を身につけ自分の言葉で語り掛ける、釜石市の9歳の語り部の活動を通して、風化が叫ばれる震災伝承の未来を考える番組。

##### 合評での意見

- ・出演者3人の志の高さに感心した。共通しているのは、震災を経験していない、あるいは震災の記憶がないということであり、そうした人たちが震災を語ること、伝えることの意義について考えさせられた
- ・後継者の育成など、語り部に対する組織的な支援は今後ますます重要になるものと思われる。こうした活動を広く知ってもらう上で意義のある番組だった
- ・起承転結が明確で非常に分かりやすい内容だった
- ・俳優の吉岡里帆さんのナレーションは落ち着きがあり、心にしみるような語り口だった。ナレーション・映像・構図など非常に細かいところまで捉えられており、完成度が高く感じた
- ・番組冒頭から視聴者を引き付ける構成、工夫がもう少し欲しかった